

## 平成20年度事業報告

平成20年度は、前年の「北東北デスティネーションキャンペーン」と「NHK連続テレビ小説『どんど晴れ』」等の効果継承を図るとともに、「平泉の文化遺産」の世界遺産登録を契機として、本県観光の新たな展開が期待された年であったが、6月、7月の相次ぐ大地震や世界遺産登録の延期、さらに、ガソリン価格の高騰、世界的な景気の後退が重なり、一転して厳しい状況となった。

このような中であって、本県の多様な観光資源を活用した旅行商品の造成、観光の振興に寄与する人材の育成、情報発信機能の拡充・強化、教育旅行の誘致促進の4つの重点事項を中心に、賛助会員、関係諸団体と密接に連携しながら各種事業を展開したほか、「いわて・平泉観光キャンペーン」の実施や「総額1億円1万人プレゼントキャンペーン」等の企画を通じて、本県への誘客推進や地震による風評被害の払拭を図ったところである。

この他の事業においても、県、市町村及び各観光協会並びに観光関係団体の実施する各種事業と連携して、本県の魅力ある観光資源の宣伝と観光客の誘致拡大に努めた。

本県の観光客の動向としては、平成20年観光レクリエーション客入込状況は、平成19年を1,835,818人回下回り、対前年比4.7%減の37,164,011人回の入込み数となった。

6月、7月と二度にわたる大きな地震の風評被害やガソリン価格の高騰、世界的な不況感から、7月から10月の入込客が減少し、特に県外宿泊客が大幅に落ち込んだ。

地域別では、沿岸地域が夏期の天候不順と相俟って、7.8%、地震被害が最も大きい県南地域が6.5%、風評被害を受けた県央地域が2.7%とそれぞれ減少となったが、新たな観光施設への立ち寄りが増えた県北地域が1.5%増加した。

外国人観光客の入込みは、円高による来日費用が増大したことなどが要因となり、対前年比23.9%減の99,023人回と7年ぶりの減少となった。国・地域別では、台湾が対前年比29.2%減の48,715人回、香港が同17.2%減の20,030人回、韓国が同33.9%減の10,480人回となった。

県外修学旅行客の入込みは、地震により旅行先を変更した学校が多かったものと思われ、学校数が対前年比3.4%減の延べ2,403校、生徒数が同5.2%減の191,179人回となった。前年に比べ、北海道からの学校数が大幅に減少した他、関東、近畿などからの学校数も減少した。一方、東北、中部地域などからの学校数が増加した。

## I 観光事業

### 1 誘致宣伝事業

#### (1) 観光情報高度化推進事業

岩手県が平成20年4月にリニューアルした岩手県観光ポータルサイト『こちら、岩手ナチュラル百貨店。』いわての旅」の管理運営を行い、各種祭りやイベント等の観光情報、桜の開花や紅葉情報等をタイムリーに発信した。

また、災害情報サイトを作成し、随時正確な情報を提供するとともに、風評被害対策事業「総額1億円1万人プレゼントキャンペーン」サイトを作成し、誘客に努めた。

年 度	平成20年度	平成19年度	平成18年度
アクセス件数 (対前年度比)	940,569件 (143.1%増)	386,773件 (10.5%増)	350,170件 (3.5%増)

#### (2) 観光宣伝事業等負担

(社)日本観光協会、岩手県空港利用促進協議会、みちのく五大雪まつり推進協議会、チャグチャグ馬コ保存会等の観光団体に負担金を支出するなど、各種事業の支援を行った。

## 2 受入態勢整備事業

### (1) 「いわて観光おもてなしマイスター」育成事業

観光客等と接する機会の多い宿泊、観光及び土産品販売の施設の従事者や観光関係団体の職員等を対象に、接遇や観光知識に関する認定研修会を実施し、他の模範となる人材を「いわて観光おもてなしマイスター」として42名認定した。

#### ① いわて観光おもてなしマイスター認定結果

- 認定者 42人（応募者49人、受講決定者49人）
- 認定日 平成20年12月15日（月）
- 内 訳 (単位：人)【平成19年度・平成20年度の合計】

区 分	県北広域 振 興 圏	県央広域 振 興 圏	県南広域 振 興 圏	沿岸広域 振 興 圏	計
宿泊施設		9【19】	7【23】	2【2】	18【44】
観光ボランティアガイド	0【1】	5【7】	3【8】		8【16】
観光協会・案内所	1【1】	0【5】	2【2】	0【1】	3【9】
観光施設		3【4】	4【6】	2【2】	9【12】
バス・鉄道	1【1】	2【3】	0【1】	0【1】	3【6】
土産品店・飲食店		1【2】			1【2】
NPO団体		0【1】			0【1】
計	2【3】	20【41】	16【40】	4【6】	42【90】

#### ② 認定研修会

##### ○ 第I期

実施期日	会 場	内 容	受講者
H20.9.8	いわて県民情報交流センター(アイーナ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演 「ホスピタリティマインド」 (講師：(財)岩手県観光協会理事長 佐藤義正)</li> <li>・接遇研修 「おもてなしの基本」「ワンランク上のおもてなし」(講師：(財)日本交通公社嘱託講師 渡壁ほづみ氏)</li> </ul>	49人

H20.9.9	いわて県民情報交流センター(アイーナ)	<p>観光知識講座</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岩手の歴史講義 「胆沢鎮守府の成立(アテルイと坂上田村麻呂)」、 「安倍氏・清原氏・平泉藤原氏」 (講師：福島大学名誉教授前東北歴史博物館長 工藤雅樹氏)</li> <li>・講演 「岩手県の観光産業の振興について」 (講師：岩手県商工労働観光部長 廣田淳氏)</li> <li>・岩手の旅講座 ガイドブック「岩手の旅」を基に、観光知識とおもてなし事例について、各講師による講義を実施 (講師：(社)久慈市観光物産協会専務理事 貫牛利一氏、岩手県北自動車(株)取締役観光貸切事業部長 平澤光昭氏)</li> </ul>	49人
---------	---------------------	---	-----

○ 第Ⅱ期

実施期日	会場	内容	受講者
H20.11.10	平泉町(中尊寺、毛越寺)  いわて県民情報交流センター(アイーナ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実地研修 ガイド実践体験</li> <li>・観光知識試験 岩手の観光地、歴史・文化等に関する知識について実施</li> </ul>	49人
H20.11.11	いわて県民情報交流センター(アイーナ)  いわて観光経済交流センター会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事例発表 おもてなし実践例のロールプレイング</li> <li>・認定審査委員会 認定審査委員が出席状況、観光知識試験結果、認定研修会レポート及びおもてなし事例発表について審査</li> </ul>	48人

### ③ 認定証授与式

実施期日	会 場	内 容	認定者
H20. 12. 15	いわて県 民情報交 流センタ ー（アイ ーナ）	・認定証授与 （財）岩手県観光協会理事長 佐藤義正から「いわて 観光おもてなしマイスター」に認定証、バッジ及び盾 を授与	42人

## (2) 「いわて観光おもてなしセンター」管理運営

協会内に「いわて観光おもてなしセンター」を設置して、手紙、電話及びメール等により寄せられる本県の観光に係る苦情、意見・提言等に対応した。

### ① 苦情等対応状況

区 分	件 数	主 な 内 容
意見・提言等	7件	① 岩手のお土産について ② 世界遺産について ③ 狢鼻溪舟下りについて ④ 総額1億円1万人キャンペーンについて（3件） ⑤ ホームページ「いわての旅」について

### ② 観光情報等問合せ状況

区 分	平成 20 年度	平成 19 年度	平成 18 年度
窓口資料請求	1,581件	1,813件	1,717件
観光相談	1,659件	1,533件	1,130件
資料送付	1,266件	1,155件	1,012件
合 計	4,506件	4,501件	3,859件

## (3) 観光土産品改善事業

観光産業の振興に重要な役割を果たしている観光土産品の品質向上を図るため、第49回岩手県観光土産品推奨審査会を開催し、観光土産品の推奨を行った。

併せて、ホームページ『「こちら、岩手ナチュラル百貨店。』いわての旅」に推奨品を紹介した。

- 推奨審査会 平成20年11月19日（水）
- 推奨期間 平成21年1月1日～平成22年12月31日（2年間）
- 推奨点数 24点（申込点数 24点）

#### (4) 「観光の日」事業

旧岩手県観光連盟が、西暦 2000 年を機に、5 月 16 日を県民一人ひとりが観光の持つ重要性を認識し、観光による地域づくりを考え、自ら取り組む契機となる「いわて観光の日」と定めているが、この日を記念して今年度は、平泉町内の視察並びに講演会を開催し普及、啓蒙を図った。

##### ① いわて観光の日事業

開催日 平成 20 年 5 月 16 日 (金)

##### ○エキスカーション

- ・視察場所 平泉町内
- ・参加者 28 名

##### ○記念講演会

- ・会場 平泉町 ホテル武蔵坊
- ・出席者 約 100 名
- ・演題 「浄土に生きる」
- ・講師 宗教法人中尊寺 貫首 山田 俊和 師

##### ② 新聞広告

岩手日報：5 月 10 日 (土) 3 段 1/2 フルカラー

#### (5) ボランティアガイド育成事業

県内各地で活動する観光ボランティアガイドのガイド技術の向上とボランティアガイド団体相互のネットワーク化を目的に設立した「岩手県観光ボランティアガイド連絡協議会」(事務局：(社)八幡平市観光協会、加入団体 22 (支援・サポート団体 10) 団体 (平成 20 年度末)) に支援を行った。

#### (6) 観光業務優良従事者表彰

観光業務に従事する職員の意欲の高揚と資質の向上を図るため、「いわて観光の日」において優良従事者表彰を行った。

○期 日 平成 20 年 5 月 16 日 (於：ホテル武蔵坊)

○受賞者 17 名

(順不同、敬称略)

区分	推薦団体	受賞者	勤務先
宿泊関係(9名)	(財)盛岡観光コンベンション協会	藤田 充	(株)ホテルニューカーリーナ
		高橋 弘行	
	(社)花巻観光協会	伊藤 秀美	花巻温泉(株)
		渡邊 其子	(株)新鉛温泉
	遠野市観光協会	及川 いず美	(株)遠野 あえりあ遠野
菊池 早世			

	東山町観光協会	渡 邊 英 子	(有)げいび観光センター
		及 川 百合子	(有)げいびレストハウス
		佐 藤 清 一	
交通関係(7名)	(財)盛岡観光コンベンション協会	武 田 喜久男	杜陵タクシー(株)
	大船渡観光物産協会	菊 池 義 一	光陽商事(株)
	(社)岩手県バス協会	中 島 孝	ジェイアールバス東北(株)盛岡支店
		佐 藤 先 子	岩手県交通(株)
		佐 藤 こず恵	
		工 藤 みずえ	岩手県北自動車(株)
		藤 沢 麻 琴	
観光協会、観光施設関係(1名)	(社)岩手県バス協会	木 下 作 男	岩手県交通(株)

## II 広域観光振興事業

### 1 誘致宣伝事業

#### (1) 北東北三県観光立県推進協議会事業

同協議会が企画・実施する事業に会員として参画し、広域観光の振興を図った。

#### (2) 外国人観光客誘致宣伝事業

##### ① 国際観光博への出展

第16回台北国際旅行博（ITF2008）に出展し、本県の観光宣伝を行った。

名 称	主 催	会期・会場	来場者数等	参加概要（岩手県）
第16回台北国際旅行博 （ITF2008）	（財）台湾観光協会	H20. 10. 31 ～11. 3 （4日間） 台北世界貿易センター	215, 125 人 62 カ国・地域 1, 206 団体出展	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東北ブロック広域観光振興事業推進協議会（参加：岩手県、（財）岩手県観光協会、花巻市、花巻温泉（株）、（株）岩手ホテル&amp;リゾート他、東北6県、栃木県、東北観光推進機構、（社）日本観光協会東北支部）</li> <li>・ブース数：4</li> <li>・日本主催商談会に参加（10/30）</li> <li>・ブースでの観光相談（10/31～11/3）</li> </ul>

##### ② 東北プロモーション事業 in 台湾への参加

名 称	主 催	日 程	事 業 内 容
東北プロモーション事業 in 台湾	東北ブロック広域観光振興事業推進協議会	H20. 8. 27 ～8. 28 （2日間）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・航空会社、旅行会社、雑誌社訪問（8/27）</li> <li>・商談会・観光セミナー開催（8/28）（台湾側108名、日本側46名）</li> <li>・本県参加者 7名（行政関係2名、宿泊施設4名、県観光協会1名）</li> </ul>

### (3) 東北観光推進機構事業

同機構に会員として参画し、東北広域観光の振興を図った。

## 2 受入態勢整備事業（外国人観光客受入態勢整備事業）

### (1) 花巻空港国際チャーター便歓迎行事

いわて花巻空港を離発着する国際チャーター便（台湾、大連）の運航に対応して、「花巻空港国際チャーター便歓迎実行委員会」で歓迎行事を実施した。

また、出入国審査等の手続きが円滑に行われるよう、毎回、中国語等の通訳1～2名を配備した。

	平成20年度		平成19年度		平成18年度	
	運航回数	入国者数	運航回数	入国者数	運航回数	入国者数
合計	42回	4,623人	56回	6,658人	38回	4,196人
春季（4～6月）	13回	1,424人	27回	3,052人	12回	1,016人
夏季（7～8月）	-回	-人	-回	-人	2回	176人
秋季（9～11月）	25回	2,760人	29回	3,606人	23回	2,899人
冬季（12～3月）	4回	439人	-回	-人	1回	105人

### (2) 「V」案内所運営助成費

JR盛岡駅2階に設置されている「V」案内所の運営経費の一部を助成した。

## 3 拠出金

(社)日本観光協会に対して、全国広域観光振興事業拠出金を負担した。

### Ⅲ 観光岩手情報発信強化事業

#### 1 パブリシティ有効活用事業

新聞等を活用し、本県の観光情報を近県を中心に全国に向けて発信した。

掲載年月日	掲載新聞・雑誌等名	発行部数等	内 容
H20. 8 月下旬	タウン情報誌 9 誌	304,000 部（東北 6 県、栃木県）	・平泉中尊寺・紅葉の名所・郷土料理(馬仙峡、八幡平、仙人峡、夏油高原) ・いわて・平泉観光キャンペーン
H20. 10. 25	産経新聞（東北版）	100,000 部	「のびゆく東北 6 県特集」に、「自然、歴史、文化あふれる岩手の旅」を紹介した。
H20. 11. 7	東京大人のウォーカー	130,000 部（東日本）	・アワビ関連施設（吉浜漁協、沿岸部・盛岡のアワビ料理提供飲食店・宿泊施設） ・沿岸部の観光情報（穴通磯、三陸鉄道、釜石大観音、鉄の歴史館、浄土ヶ浜、宮古市魚菜市场）

#### 2 イベント等支援事業

宿泊、交通等の団体及び広域観光組織とタイアップして、首都圏等を対象とした広域観光キャンペーンへ支援を行うとともに、各種イベントの後援等を行った。

##### (1) 各種キャンペーン支援事業

- ① 「陸中海岸国立公園協会観光PR事業」支援
- ② 「いわてウィンターリゾート協議会PR事業」支援及び「ウィンターリゾート 2009」への出展協賛等

##### (2) 後援、共催

「水の郷さくらまつり」（主催：胆沢観光協会）等、52 イベント等に対する後援・共催を行った。

### 3 誘客対策事業

#### (1) 教育旅行誘致促進事業

教育旅行の誘致拡大を図るため、主要なターゲットである北海道（札幌市、函館市）及び東京都並びに大阪府（岩手県南広域振興局との共催）において説明会を開催し、本県の教育旅行の受入態勢について紹介宣伝を行った。

また、説明会開催に併せて学校等の関係先への訪問活動を実施した。

なお、本事業については、当協会内に教育旅行誘致宣伝部会を設置し、事業等の検討を行いながら実施した。

#### ① 教育旅行誘致説明会

（主催事業）

開催地	実施日	参加状況
東京会場（ホテル日航東京）	H20. 9. 5	首都圏の旅行会社の教育旅行担当者等(7社15名)、岩手県側（72名）
函館会場（ロワジュールホテル函館）	H20. 9. 17	函館市及び周辺の中学校の担当教諭及び旅行会社の教育旅行担当者等（6校6名、5社9名）岩手県側（49名）
札幌会場（ホテルニューオータニ札幌）	H20. 9. 18	札幌市及び周辺の中学校の修学旅行担当教諭及び旅行会社等の教育旅行担当者等（13校17名、旅行会社8社16名）、岩手県側（54名）

（共催事業）

開催地	実施日	参加状況
大阪会場（ホテルグランビア大阪）	H20. 12. 9	大阪圏の旅行会社等の教育旅行担当者等（10社17名）、岩手県側（41名）

#### ② 訪問活動

実施日	訪問先	訪問者
H20. 7. 11	北海道中学校長会 札幌市中学校長会 函館市中学校長会	岩手県（観光課、北海道事務所） （財）岩手県観光協会、教育旅行誘致宣伝部会

#### ③ その他教育旅行誘致関連事業への参画

催事名（主催）	実施日	会場	参加者
北東北三県合同教育旅行情報交換会（北東北三県北海道合同事務所）	H20. 7. 10	ホテルニューオータニ札幌	札幌市及び周辺市町村の公立中学校教育旅行担当教諭(55校68名)、北東北三県側（37名）

東北教育旅行事例発表会 (東北観光推進機構・教育旅行誘致部会)	H20. 7. 25	グランド プリンス ホテル新 高輪	首都圏の中・高等学校関係者 (31名)、主要旅行会社教育旅行担当者 (48名)、東北側 (64名)
仙台教育旅行誘致説明会 (いわてグリーン・ツーリズムネットワーク)	H20. 8. 26	ハーネル 仙台	仙台周辺の旅行会社等 (14社 22名)、岩手県側 (30名)
北東北三県合同教育旅行説明会 (北東北三県名古屋合同事務所)	H20. 12. 10	中日パレス	名古屋市内の大手旅行会社等 (9社 11名)、北東北三県側 (43名)

#### ④ 体験メニューガイドブックの作成

教育旅行誘致用として岩手教育旅行ガイドブック「体感！感動！ワクワクいわて」を作成した。

(仕様等)

○作成部数 1,000部

○ページ数 104ページ

○掲載内容 体験情報、観光情報、市街地図、スキー場ガイド、公的機関等

## (2) 観光客誘致説明会

首都圏及び近県の旅行エージェントを対象に、本県の観光の魅力を紹介宣伝するとともに、旅行商品造成に向けた説明会（商談会）を開催した。

会 場	実 施 日	参 加 状 況 等
東京会場 (ホテル日航東京)	H20. 9. 4	旅行会社 (23社 64名) 岩手県側 (98名) ※全体会議及び個別商談会
仙台会場 (仙台国際ホテル)	H20. 11. 28	旅行会社 (9社 17名) 岩手県側 (44名) ※全体会議及び個別商談会

## 4 情報発信強化事業 (マスコミ・エージェント招待事業)

東京、名古屋及び近県の新聞、旅行雑誌、生活情報誌等のマスコミ、レジャー記者を本県に招待し、県内各地の観光地の取材への協力を行った。

また、視察先等について、各種媒体等へ記事として掲載された。

### (1) マスコミ招待

	実 施 日	招 待 者	主な視察先等
第1回	H20. 4. 27～4. 29 (2泊3日)	宮城2名(フリーペーパー 編集者、ライター)	雫石町～盛岡市～二戸市～ 遠野市

			①小岩井の一本桜、弘法桜、らら倶楽部(花) ②松本伸弦楽器工房 ③座敷わらしゆかりの宿 ④つぶっこまんま(郷土料理) ⑤座敷童子祈願祭 ⑥福泉寺
第2回	H20.7.16～7.18 (2泊3日)	名古屋 1名(中日スポーツ) 東京 1名(フリーペーパー編集者) 合計2名	岩泉町～田野畑村～久慈市～宮古市 ①道の駅三田貝分校 ②龍泉洞 ③北山崎、サッパ船、番屋群 ④小袖海岸(北限の海女) ⑤久慈琥珀博物館 ⑥やませ土風館 ⑦三陸鉄道 ⑧浄土ヶ浜(観光船) ⑨魚菜市场
第3回	H20.8.28～8.29 (1泊2日)	宮城 1名(リクルート) 山形 2名(フリーペーパー、フリーマガジン編集者) 合計3名	一関市～藤沢町～陸前高田市～大船渡市 ①餅料理(モッフル、もちフォンデュ、もち膳) ②岩手サファリパーク ③高田松原 ④碁石海岸・穴通磯、サッパ船 ⑤椿寿料理 ⑥鳴の玉子工場
第4回	H20.9.13～9.14 (1泊2日)	東京 1名(時事通信社)	一関市～平泉町～花巻市～遠野市 ①巖美溪 ②達谷窟毘沙門堂 ③前沢牛料理 ④中尊寺、毛越寺(古都ひらいずみガイドの会の案内) ⑤羅須地人協会、宮沢賢治

			<p>記念館（花巻ボランティアガイドの案内）</p> <p>⑥遠野ふるさと村</p> <p>⑦伝承園、カップ淵、昔話村（遠野ふるさとガイドの案内）</p> <p>⑧めがね橋（ライトアップ）</p>
第5回	H20. 9. 24～9. 25 (1泊2日)	東京 1名（テレビ東京）	<p>盛岡市～八幡平市～一戸町</p> <p>①盛岡市中ノ橋（鮭の遡上）</p> <p>②八幡平市平笠（エッグデリカ、ルーデンス牧場）</p> <p>③焼走溶岩流</p> <p>④八幡平温泉郷（あけび細工体験）</p> <p>⑤八幡平アスピーテ、樹海ライン</p> <p>⑥八幡平散策バス</p> <p>⑦IGRいわて銀河鉄道 奥中山高原駅（名誉駅長マロン）</p> <p>⑧一戸町コスモスパーク</p>
第6回	H20. 10. 1～10. 3 (1泊2日)	東京 3名（角川クロスメディア編集者、ライター、カメラマン）	<p>大船渡市～釜石市～宮古市～盛岡市</p> <p>①吉浜漁協（乾鮑キッピンアワビ）</p> <p>②三陸あわび種苗センター（アワビの養殖）</p> <p>③碁石温泉（あわび料理）</p> <p>④碁石岬（朝日）</p> <p>⑤碁石海岸・穴通磯</p> <p>⑥三陸鉄道</p> <p>⑦活魚すごう（あわび料理）</p> <p>⑧釜石大観音</p> <p>⑨海鮮料理中村家（あわび料理）</p> <p>⑩グリーンピア田老（あわび料理）</p>

			①浄土ヶ浜 ②炉ばた割烹 魚元（あわび料理弁当） ③魚菜市場 ④ホテルメトロポリタン 盛岡内チャイニーズダイニング J U E N（あわび料理）
第7回	H20. 10. 28 ～10. 30 (2泊3日)	東京 1名(旅行読売)	盛岡市～川井村～岩泉町～ 田野畑村 ① J R 山田線、 J R 岩泉線 沿線の紅葉 ②龍泉洞 ③松茸料理 ④北山崎、北山崎トレッキング、サッパ船
第8回	H21. 3. 5～3. 6 (2泊3日)	大阪 1名(デイリースポーツ)	盛岡市～雫石町～盛岡市～ 平泉町～奥州市～ 北上市～花巻市 ①千手院なでべこ ②小岩井農場・一本桜 ③牛肉料理 ④石割桜 ⑤中尊寺・毛越寺 ⑥牛の博物館 ⑦前沢牛料理 ⑧北上展勝地 ⑨金ベコ民芸店

(参考：掲載状況)

掲載年月日	掲載新聞・雑誌等名	発行部数(地域)	内 容
H20. 4. 20	フリーマガジン「ハイウェイウォーカー」東日本版	850,000部(東日本)	石川啄木記念館、石割桜、盛岡城跡公園、南部はっと鍋、小岩井農場、御所湖川村美術館、盛岡手づくり村盛岡冷麺作り体験

H20. 6. 16	フリーペーパー「定年時代」東京版	1, 250, 000 部(東京都)	平泉の文化遺産（中尊寺、毛越寺）、平泉の遊歩道、えさし藤原の郷
H20. 7. 1	アクティブじゃらん関東版	152, 000 部(関東地区)	平泉の文化遺産（中尊寺、毛越寺）、古都ひらいずみガイドの会、レンタサイクル、前沢牛、牛の博物館
H20. 7. 20	フリーマガジン「ハイウェイウォーカー」東日本版	850, 000 部（東日本）	鶯の玉子工場見学、海鮮料理、道の駅高田松原、けんか七夕、高田松原海水浴場
H20. 8. 26	中日スポーツ	549, 000（中部地区）	北山崎、サッパ船、小袖海岸、北限の海女、龍泉洞、宮古市魚菜市场
H20. 8. 1	東北じゃらん	130, 000 部(東北地区)	岩手サファリパーク
H20. 10. 10	フリーペーパー「ヨミウリウェイ」	150, 000 部（山形県）	総額 1 億円 1 万人プレゼントキャンペーン
H20. 10. 20	子育て情報誌「マーメイド」	50, 000 部（山形県）	岩手サファリパーク、一関餅料理、碁石海岸、サッパ船、碁石温泉、総額 1 億円 1 万人プレゼントキャンペーン
H20. 10. 18	テレビ東京「土曜スペシャル」（旅番組）	放送エリア 首都圏	八幡平市（八幡平散策バス、八幡平アスピーテ、樹海ライン、ルーデンス牧場、あけび細工体験） I G Rいわて銀河鉄道、奥中山高原駅（名誉駅長マロン） 一戸町コスモスパーク
H20. 10. 17	苫小牧民報	60, 000 部（北海道）	花巻（羅須地人協会、宮沢賢治記念館）、遠野（伝承館、ふるさと村）
H20. 10. 17	北羽新報	32, 000 部（秋田県）	同上
H20. 10. 21	山形新聞	210, 000 部（山形県）	同上

H20. 10. 23	福島民報	300,000部（福島県）	同上
H20. 10. 23	山口新聞	88,000部（山口県）	同上
H20. 11. 14	上毛新聞	311,000部（群馬県）	同上
H20. 12. 20	フリーマガジン「ハイウエウォーカー」東日本版	850,000部（東日本）	金田一温泉、座敷わらし伝説、福田繁雄デザイン館、田中館愛橋科学館、鷗の玉子工場見学、滴生舎浄法寺塗り
H20. 2. 1	雑誌「仙台っこ」	10,000部（宮城県）	座敷わらし伝説、金田一温泉、盛岡市内、遠野物語、早池峰神社、
H21. 2. 15	フリーマガジン「ハイウエウォーカー」東日本版	850,000部（東日本）	岩手の雛まつり、遠野町家のひなまつり、盛岡南昌荘のひなまつり、志波城古代公園、岩鑄鉄器館

## (2) エージェント招待

実施日	招待者	主な視察先等
H20. 7. 7 ～7. 9	クラブツーリズム(株)	一関市～陸前高田市～釜石市～北上市 ①陸前高田市（気仙大工伝承館、黒崎仙峡温泉、海と貝のミュージアム、普門寺、酔仙酒造、高田松原） ②大船渡市（碁石海岸、世界の椿館、鷗の玉子工場、長谷寺、長安寺、三陸鉄道） ③釜石市（新日鉄釜石、サンフィッシュ釜石） ④大槌町（蓬莱島） ⑤住田町（滝観洞） ⑥北上市（北上民俗村、岩手ヤクルト工場、鬼の館）

## 5 観光案内所運営事業

### (1) 北東北観光センター運営

本県を訪れる観光客の利便性の向上を図り、本県の観光情報の提供を行うため、JR盛岡駅2階の北東北観光センターの運営経費の一部を助成した。

(来訪状況等)

区 分	平成 20 年度	平成 19 年度	平成 18 年度
来訪	24,595 件	29,692 件	26,758 件
電話・書面	1,017 件	1,281 件	1,412 件
宿泊案内	1,593 件	2,115 件	1,807 件

## (2) 東京案内所運營業務

本県を訪れる観光客の利便性の向上と首都圏における本県の観光情報を提供するため、東京案内所の運営経費の 2 分の 1 を負担した。

(単位：人、件)

	平成 20 年度		平成 19 年度		平成 18 年度	
	相談件数	来訪者数	相談件数	来訪者数	相談件数	来訪者数
合 計	15,370	133,441	17,366	124,759	14,758	110,686
4 月～6 月	4,259	32,186	4,423	30,465	2,900	27,291
7 月～9 月	3,943	29,032	4,920	28,174	5,173	26,833
10 月～12 月	3,839	39,577	4,204	35,749	3,360	31,320
1 月～3 月	3,329	32,646	3,819	30,371	3,325	25,242

## (3) 「V」案内所運営等観光情報提供事業

国際観光振興機構の指定 (H16.3.26) を受けて当協会事務局内に設置している「V」案内所において、外国人旅行者に対して観光情報を提供するとともに、国内旅行者に対しても観光情報を提供するため嘱託職員 1 名を配置した。

	平成 20 年度
問合せ方法別件数	窓口：10 件 電話：1 件 FAX：3 件 電子メール：19 件
内容別件数	印刷物：14 件 交通：10 件 スポーツ：2 件 個人旅行：1 件 食事：3 件 催し物：1 件 宿泊：3 件 生活一般：1 件 その他：4 件

## 6 「こちら、岩手ナチュラル百貨店。」友の会事業

平成 15 年度に設立した「『こちら、岩手ナチュラル百貨店。』友の会」については、平成 20 年 6 月をもって終了することとした。なお、割引特典の利用については、平成 22 年 3 月 31 日まで継続することとし、協賛店に引き続き協力をお願いした。

区 分	平成 19 年度末	平成 18 年度末	平成 17 年度末
会 員 数	589 名	574 名	548 名
協 賛 店	46 店	46 店	45 店

## 7 県外事務所観光支援事業

東京、大阪、名古屋及び福岡の大都市圏において、本県への観光客の誘致を一層促進するため、岩手県の県外事務所が実施する誘致宣伝事業等に対して支援を行った。

県外事務所	事業実施内容
岩手県北海道事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東北の観光写真展負担金</li> <li>・修学旅行誘致事業</li> </ul>
(財)岩手県観光協会東京案内所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京湾納涼船「海・山ふるさと PR on Tokyo bay」協賛</li> <li>・シティリビングプレゼント企画協賛</li> </ul>
岩手県大阪事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさとの観光と名産品まつり協賛</li> <li>・MBSラジオスペシャルウィーク協賛</li> <li>・ツアーエキスポ 2009 プレゼント商品購入北東北三県観光PRチラシ（北東北春の感謝祭イベント）</li> </ul>
岩手県名古屋事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登山トレッキング関係の旅行商品造成とパンフレット制作の協賛</li> </ul>
岩手県福岡事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅情報誌「遊人」（2008.10・11月号）への協賛</li> </ul>

## 9 旅行商品造成事業

「平泉の文化遺産」の世界遺産登録によって増大が見込まれる観光客を全県に誘導するため、JTB及びJR東日本とのタイアップにより旅行商品造成を支援した。

旅行会社名	旅行商品名
JTB	①岩手・平泉文化遺産②フリープラン北東北 08 年秋期版③フリープラン北東北 08-09 冬期版④エースオリジナルるるぶ 08～09 年下期版
JR東日本	①歴史浪漫 平泉②岩手 盛岡・小岩井③きらめきの三陸海岸④遠野・花巻・釜石⑤自由自在気ままに「チョイススペシャル北東北」⑥八幡平 湯の道⑦北東北の紅葉を旅する

## IV 受託事業

### 1 東京事務所観光案内業務

東京案内所の運営経費の2分の1を受託事業として実施し、残りの2分の1の経費を東京案内所運営業務として実施した。

### 2 北東北三県・北海道ソウル事務所管理運営

北東北三県・北海道が共同で設置した韓国ソウル事務所の管理運営を行い、韓国人に対して本県の観光資源を紹介宣伝し、併せて誘客の促進を図った。

○北東北三県・北海道ソウル事務所観光情報交換会議・商談会

	実施日	会場等	参加者等	内容
第1回	H20. 9. 23	ソウルロイヤルホテル（大韓民国ソウル市）	韓国側旅行関係者等 14社 日本側企業 32社 40名	秋・冬季の観光資源説明、観光パンフレット・DVDの配布
	H20. 9. 24～ 9. 25	旅行エージェント・航空会社等訪問	6社	岩手県側訪問者7名
第2回	H21. 3. 3	新羅ホテル迎賓館（大韓民国ソウル市）	韓国側旅行関係者等 68社 日本側企業 26社 33名	春・夏季の観光資源の説明、観光パンフレット・DVDの配布
	H21. 3. 4	旅行エージェント・航空会社等訪問	5社	岩手県側訪問者4名

### 3 2008年「岩手・韓国観光交流事業」

韓国からの一層の観光客誘致と韓国との友好親善関係の強化により双方の観光交流を深めるとともに、本県のイメージアップを図ることを目的に実施した。

	実施日	場所	内容
(1) 日韓観光交流ゴルフ大会	H20. 6. 7	安比高原ゴルフクラブ	・参加者 岩手側 40名 韓国側 49名
(2) 岩手・韓国観光歓迎交流会	H20. 6. 7	安比プラザ	・参加者 岩手側 77名 韓国側 60名 ・表彰式、郷土芸能披露、記念品贈呈

#### 4 ソウル事務所モニターツアー取材協力事業

韓国からの更なる観光客の誘致を目的として、一般応募により選ばれたスキー・スノーボードモニターの方々に本県の冬季観光を体験していただくとともに、韓国内の雑誌記者同行取材に協力した。

実施日	招請者	主な視察先等
H21. 1. 16～1. 18 (2泊3日)	スキー・スノーボードモニター (学生) 2名 朝鮮日報 2名	①夏油高原スキー場 ②わんこそば体験 ③宮沢賢治記念館 ④いちご狩り体験 ⑤南部杜氏伝承館

#### 5 訪日外国人誘客・受入研修事業

訪日外国人の更なる誘客、受入態勢整備の向上を目的に、香港市場と広東省市場の最前線でご活躍されている日本政府観光局（JNTO）香港事務所の田口一成所長に講演をいただいた。

実施日	会場	講演内容	参加者数
H21. 2. 10 14:45～16:30	いわて県民情報交流センター（アイーナ）	「香港並びに広東省の訪日旅行市場について」	77名

#### 6 岩手県地域限定通訳案内士資質向上研修事業

平成20年度岩手県地域限定通訳案内士試験合格者を対象として、有識者による本県の観光知識に係る講座や、現在活動している通訳案内士等による現場を想定した実践的な研修を行った。

区分	開催日	主な講義内容	修了者
(1) 講座	H21. 3. 21 10:00～16:10 場所:いわて観光経済交流センター(マリオス3F)	・開講式 ・体験事例発表 ・平泉の歴史と文化 ・現地実習事前オリエンテーション	8名
(2) 実践研修	H21. 3. 22 9:40～16:00 場所:毛越寺、中尊寺	・現地実習(毛越寺、中尊寺) ・閉講式	

#### 7 2次交通支援事業

岩手県観光誘致協議会から委託を受け、2次交通の運行に係る支援を行った。

支援先	支援内容
陸中海岸魚彩王国実行委員会	平泉発：三陸沿岸ルート観光バスの運行経費に対する支援
東日本旅客鉄道株式会社	オプションに新規バスやタクシープランを組み込んださんりくトレイン北山崎号の運行経費に対する支援

## V 県業務移管事業

### 1 業務移管事務（観光統計作成）

地域における観光レクリエーション客の動向やニーズを的確に把握し、効果的な観光振興施策の企画に役立てることを目的として、市町村等の協力を得て、「平成19年版岩手県観光統計概要」を作成するとともに、平成20年の観光統計について取りまとめを行った。

※ 平成13年版以降の「岩手県観光統計概要」は、ホームページ「『こちら、岩手ナチュラル百貨店。』いわての旅」に掲載。

### 2 観光宣伝媒体作成事業

本県への観光客の誘致拡大を図るため作成している「岩手観光案内図」を温泉地や道の駅などの主要な観光素材をより見やすく改良するとともに、新たにテーマ別ルートガイド等を追加し、「おでんせ岩手観光マップガイド」としてリニューアルして作成した。（作成部数 150,000部）

### 3 広域連携観光推進事業

平泉効果の全県波及を図るとともに、地域の取り組みを生かした新たな旅行商品を造成するため、企画コンペ方式により旅行会社等から提案された新たな旅行商品に対し支援を行った。

○旅行商品造成

	実施団体	旅行エージェント	商品名
1	クラブツーリズム(株)	クラブツーリズム	①日本の遺産「平泉黄金文化」とふるさと「遠野」、絶景の大パノラマ三陸鉄道北リアスライン3日間 ②～奥州藤原氏の誕生を探る～平泉文化遺産をじっくり訪ねる2日間 ③紅葉のローカル列車「岩泉線」と絶景の「三陸鉄道」2日間 ④冬季限定！「三陸鉄道」2万円の旅2日間 ⑤冬季限定！「八幡平温泉」のんびり4日間 ⑥冬季限定！「花巻温泉」のんびり4日間
2	近畿日本ツーリスト(株)東北仕入メイトセンター	近畿日本ツーリスト	～よぐおでんした～ 『まるごといわて食自慢』

3	楽天トラベル(株)	楽天トラベル	宿泊プラン、航空券ANAと宿泊パック
4	陸中海岸魚彩王国実行委員会	阪急交通社	①冬こそ三陸海の幸 大漁祭2日間 ②岩手県大周遊3日間
5	(株)農協観光	農協観光	①さんりくトレイン遠野3日間(JRプラン) ②東北イベント岩手みちのくの夕べさんりくトレイン遠野3日間(JRプラン) ③バスプラン岩手・平泉文化遺産と温泉三昧
6	(株)日本旅行	日本旅行	がんばろう岩手 岩手の魅力彩発見
7	(株)ジャルツアーズ	ジャルツアーズ	世界文化遺産・奥州平泉を訪ねる充実の岩手3日間観光タクシーコース／レンタカーコース

#### 4 未知の奥・平泉観光振興事業

##### 首都圏等トップセールス事業

会場	実施日	参加状況等
東京会場(ホテル日航東京)	H20.9.4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅行会社(23社106名)</li> <li>・岩手県側(106名)</li> <li>・知事プレゼンテーション及び交流会</li> </ul>

#### 5 観光風評被害対策事業

6月14日に発生した「平成20年岩手・宮城内陸地震」による観光地への風評被害の払拭を図るため、東北観光推進機構、JTB旅ホ連並びにいわておかみ会らと連携し、首都圏での緊急キャラバンを実施した。

実施日	主な訪問先
H20.7.22～7.24	首相官邸、国土交通省、JTB、日本旅行、近畿日本ツーリスト、TV局、新聞社等

## VI 岩手県観光風評被害対策事業

### ○ 総額1億円1万人プレゼントキャンペーン事業

岩手・宮城内陸地震及び岩手県北地震の直接的・間接的な影響により観光客の減少が続いたことから、本県に首都圏や近隣県を中心に多くの観光客を誘客するため、宿泊割引券をプレゼントする事業を行った。

#### (1) 情報発信事業

「総額1億円1万人プレゼントキャンペーン」の周知を図るためチラシ配布、新聞広告の掲載等を行った。

- 事前告知チラシ 10,000 枚
- 施設配付用チラシ 400,000 枚
- 応募ハガキ 800,000 枚
- 新聞広告掲載（岩手日報 9/25、河北新報 9/26）

#### (2) 宿泊料割引助成事業

岩手県旅館ホテル生活衛生同業組合と連携し、岩手県内のホテルに平成20年10月から12月までの3ヶ月間に宿泊されたお客様を対象に、宿泊割引の応募券を配布し、応募者の中から抽選により1万人（割引対象者2万人）に対し、総額1億円分の宿泊割引券（1万円相当：5,000円×2名）をプレゼントした。

- 応募券配付施設 293 施設
- 宿泊割引参加施設 152 施設
- 当選者数 10,000 人（応募数は87,056通）
- 宿泊割引券使用実績 4,755 枚